# 令和　６年度事業報告書

自　令和　６年　４月　１日
至　令和　７年　３月３１日

１.概　　況

令和６年度は、コロナ禍も落ち着きつつある中で始まり、政府は一層経済活動優先施策へ進み、ウィズコロナの意識が一層高まりました。

経済活動においては、大手企業においては大幅賃上げの実現・正規雇用の拡充等と多くの事業者がそうであるかのような報道とは裏腹に、景気回復感が感じられない生活実態や、労働時間制限による労働力の減少など、中小企業の集まりである私たち法人会を取り巻く状況に、格差を感じずにはいられません。

また、ロシア・ウクライナ問題、イスラエル・パレスチナ問題など今も出口の見えない紛争は続いています。

この影響は全世界の経済へ、食品・飼料・燃料・資材原料・物流コスト等へも物価高騰をもたらし、多くの人の経済活動や消費生活を逼迫させています。

壱岐市内の経済活動を見ると、各種イベントの再開が多くみられ、活気が戻って来たと感じられる一年でした。

このような状況の中で、私たち法人会は「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として税関連の事業啓発活動や社会貢献事業等の活動を出来る範囲で実施しております。

主なものでは、税制改正の提言について壱岐市長及び壱岐市議会議長と直接面談し、小規模事業者への税制優遇等を最優先に支援してもらうよう要請をしました。青年部会や女性部会活動への積極的対応・応援、関連組織行事である結の会バザー祭への参加協力、税のひろばへの参加・協力など、各イベントへの積極的な応援活動を行っております。

又、青年部会並びに女性部会が毎年実施しています「租税教室」と「税に関する絵はがきコンクール」等を中心に取り組んで参りました。さらには、定額減税制度など、目まぐるしく変わる税制に呼応していく事が求められています。

このように公益事業を更に広め、公益法人としての存在を高めるよう努めて参りますので、会員皆様のご理解・ご支援を切にお願い申し上げます。

結びに、会員皆様には伝統ある壱岐法人会を継続発展させるためにも、引き続きご支援をお願い申し上げ事業報告とさせていただきます。

以下、事項別状況は次のとおりです。

# 付　属　明　細　書

事 業 実 施 状 況

令和　６年　４月　１日から令和　７年　３月３１日

２.組織関係

（１）会員の増減

| 期首会員数 | 期 間 中 の 異 動 | | | 期末会員数 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 入　会 | 退　会 | 差　引 | | |
| ３２９ | ３ | ４ | ０ | ３２８ | |

（２）青年部会・女性部会員の増減

| 部　会　名 | 期首会員数 | 入　会 | 退　会 | 期末会員数 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 青　年　部 | ３９ | ４ | ３ | ４０ | |
| 女　性　部 | ４１ | ０ | ０ | ４１ | |

３.研修関係

（１）研修会（講演会等）の開催

| 開 催 月 日 | 研　修　会　名 | 内　　容　・　講　　師 | 参加人員 |
|---|---|---|---|
| R 6. 6.19 | 講師養成研修会<br>（青年部会） | 租税教室講師養成<br>長崎税務署広報官 | ５名 |
| R 6. 9.11 | 税 務 研 修 会<br>（女性部会） | 「私の履歴書」<br>講師　高橋　署長<br>「定額減税制度について」<br>講師　田中統括官<br>「防災対策について」<br>壱岐市危機管理課・松嶋氏 | １３名 |
| R6.11. 14 | 税 務 研 修 会<br>（青年部会） | 「管内の概況」<br>講師　高橋　署長<br>「定額減税制度」<br>講師　田中統括官 | １６名 |

４.税制関係（税制改正要望活動）

| 実施日 | 要　　望　　活　　動　　先 | | |
|---|---|---|---|
| R 6.10.30 | 国　会　議　員 | 衆 議 院 議 員 | 加藤　竜祥　様 |
| | 地 方 自 治 体 | 壱　岐　市　長 | 篠原　一生　様 |
| | | 壱岐市議会議長 | 小金丸　益明　様 |

５.社会貢献活動関係

（１）税の啓発活動

| 開催月日 | 事　業　名 | 事　　業　　内　　容 |
|---|---|---|
| R 6.11. 9<br>～10 | 税のひろば行事<br><br>（税を考える週間）<br>11/11～17 | 昨年に続き JA フェスタが、コロナ禍前に近い規模で開催され、会場内において税金クイズで来場者との対面式で実施することが出来た。併せて市の回覧便で全世帯に配布した「暮らしと税」のチラシに税金クイズを掲載し、市民にクイズへの応募を募った。<br>役員の声掛けの効果もあり、昨年を大きく上回る 1,780 通の応募があり、税に係る一定の成果があった。 |

（２）租税教育

| 開催月日 | 事　業　名 | 事　　業　　内　　容 |
|---|---|---|
| R 6. 5.28 | 「租税教室」<br>盈科小学校 | 壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。昨年度より青年部会単独での事業とした。女性部会は別途市内全小学校へ出向き、６年生を対象に絵はがきコンクール事業の説明・募集を行った。<br>租税教室　５・６年生　児童数８７名 |
| R 6.6.3 | 「租税教室」<br>沼津小学校 | 壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。昨年度より青年部会単独での事業とした。女性部会は別途市内全小学校へ出向き、６年生を対象に絵はがきコンクール事業の説明・募集を行った。<br>租税教室　５・６年生　児童数１３名 |
| R 6. 6.4 | 「租税教室」<br>筒城小学校 | 壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。昨年度より青年部会単独での事業とした。女性部会は別途市内全小学校へ出向き、６年生を対象に絵はがきコンクール事業の説明・募集を行った。<br>租税教室　５・６年生　児童数２１名 |

| | | |
|---|---|---|
| R 6.6.6 | 「租税教室」<br>田河小学校 | 壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。昨年度より青年部会単独での事業とした。女性部会は別途市内全小学校へ出向き、６年生を対象に絵はがきコンクール事業の説明・募集を行った。<br>租税教室　５・６年生　児童数２９名 |
| R 6.7.2 | 「租税教室」<br>鯨伏小学校 | 壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。昨年度より青年部会単独での事業とした。女性部会は別途市内全小学校へ出向き、６年生を対象に絵はがきコンクール事業の説明・募集を行った。<br>租税教室　５・６年生　児童数２５名 |

（３）税に関する「絵はがきコンクール」

女性部会が壱岐市内　市内全小学校の６年生を対象として、税の「絵はがきコンクール」を開催し、税を財源とした事業の実例や物品の購入事例等を挙げて、税の使い方や役割を描いた、絵はがきの出展を依頼した。

213 点の応募があり、全体で優秀作品１３点を選考した。その優秀作品の中で最も優れた作品を最優秀に選考し九北連女連協のコンクールに推薦した。

惜しくも九北連協の受賞とはならなかったが、１年ぶり２回目となる県知事賞に輝き、壱岐税務署長賞並びに壱岐市長賞も選考し、それぞれ賞状と記念品を授与した。

全作品については、各市庁舎の申告会場とスーパーイチヤマのイートインスペースに展示すると共に、壱岐島内の新聞に事業内容や優秀作品等の掲載を依頼し、市民へ公開した。

（４）その他社会貢献活動

| 開催月日 | 事　業　名 | 事　　業　　内　　容 |
|---|---|---|
| R 6. 7. 23 | 夏のいちごプロジェクト | 夏季の電力需要に対して無理なく節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員で市民に「うちわ」を配布し、壱岐市社協と市内スーパーに協力を得て備え置きし、来客者に使用してもらい事業の理解を得た。 |

| | | |
|---|---|---|
| R 6.10.2 | 老人ホーム慰問 | コロナ禍以前ような対応をすることが難しく、本年も役員で日常生活用品の提供のみを行った。 |
| R 6.10.17 | ボランティアウォーキング | 昨年に続き、ウルトラマラソンの実施に伴い、芦辺フェリーターミナル付近のコース沿いを気持ちよくランニングして頂きたいという気持ちから、ごみ等の除去作業を行った。 |
| R 6. 12.17・18 | 冬のいちごプロジェクト | 夏の活動に併せて、冬季の電力需要に対して無理なく節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員でイオン・マリンバル壱岐・スーパーイチヤマの店頭でチラシの配布により買物客の皆様へ協力を呼び掛けた。 |
| R 6.11.30<br>・<br>R 6.12.12 | チャリティー事業 | 昨年に続き、「ノルディックウォーキング」を実施し広く参加者を募り３０名余りの参加者となった。<br>　参加者より参加料並びに義援金を徴し、集まった浄財を能登半島地震災害義援金とし、12 月 12 日壱岐市社会福祉協議会を通じて、日本赤十字社に贈呈、寄附した。 |
| R 7. 2. 9 | 少年フットサル大会 | 昨年度に続いての開催となり、大会会場において協賛金並びに大会に参加した児童 229 名に税に関するチラシと賞品を配布した。 |

６.広報活動関係

（１）会報の発行

| 発行月日 | 発行番号 | 発行部数 | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| 6.10.31 | №８４ | ５００部 | 定期総会報告、税務署人事異動、着任あいさつ、税務署からのお知らせ、各部会活動報告、絵はがきコンクール優秀作品 |
| 7. 1.31 | №８５ | ５００部 | 新年挨拶（署長・会長)、「税を考える週間」青年部会・女性部会活動報告、親会活動、税務署からのお知らせ、全国青年の集い・部会長サミット報告 |

（２）諸資料の配布

| 資　料　名 | 配布回数 | 配　　布　　先 |
|---|---|---|
| 「ほうじん」（全法連機関紙）<br>会社役員をめぐる税務 Q&A | 年　４回 | 全会員 |
| 「税制改正のあらまし」 | 年　１回 | 全会員 |
| 租税教育テキスト | ９回 | 租税教室時配付 |
| わかりやすい年末調整実務 | １回 | 全会員・税務署 |

７.厚生関係

◎大型保障制度の加入状況　　令和　７年２月末現在

| 会　員　数 | 加入企業数 | 未加入企業数 | 加　入　率 |
|---|---|---|---|
| ３２８ | ９８ | ２３０ | ２９．８％ |

◎大型保障制度の役員企業加入状況

| 役員企業数 | 加入不可能企業数 | 加入役員企業数 | 加　入　率 |
|---|---|---|---|
| １５ | ０ | １４ | ９３．３％ |

◎AIG 保険制度会員加入状況

| 会　員　数 | 加入会員数 | 未加入企業数 | 加　入　率 |
|---|---|---|---|
| ３２８ | ５１ | ２７７ | １５．５％ |

◎がん保険制度会員加入状況

| 会　員　数 | 加入会員数 | 未加入企業数 | 加　入　率 |
|---|---|---|---|
| ３２８ | ５２ | ２７６ | １５．８％ |

８.青年・女性部会関係

（１）青年部会

| 開催月日 | 会　議　・　事　業　等 | 参加人員 |
|---|---|---|
| R　6.　6. 19 | 租税教室講師養成研修会 | ５名 |
| R　6.　6. 27 | 県法青連定時連絡協議会 | ２名 |
| R　6.　8. 30 | 九北連青年部定時連絡協議会 | １名 |
| R6. 11. 6～8 | 全国青年の集い　福井大会 | ２名 |
| R　6. 11. 14 | 税務研修会 | １３名 |
| R　6. 11. 30 | チャリティー事業（ノルディック・ウォーキング） | ２８名 |
| R　6. 12.12 | チャリティー募金、日本赤十字社へ能登半島地震災害義援金を贈呈 | ２名 |
| R　7.　2.　9 | 少年フットサル大会（チラシ・賞品配付） | ４名 |

（２）女性部会

| 開催月日 | 会議・事業等 | 参加人員 |
|---|---|---|
| R 6. 4. 18～20 | 全国女性フォーラム・広島大会 | ２名 |
| R 6. 6. 11 | 税に関する「絵はがきコンクール」応募依頼 | １名 |
| R 6. 7. 2 | 県連女性部会連絡協議会総会 | ２名 |
| R 6. 7. 23 | 夏のいちごプロジェクト | ２名 |
| R 6. 9. 11 | 税務関係研修会 | １３名 |
| R 6.10.17 | ボランティアウォーキング | １２名 |
| R 6.12. 4 | 絵はがき審査会 | ５名 |
| R 6. 12.17・18 | 冬のいちごプロジェクト | １１名 |
| R 7. 2. 18～21 | 絵はがき優秀作品表彰状授与 | １名 |

９.諸会議関係

（１）定時総会

| 開催月日 | 会議名 | 会場 | 参加人員 |
|---|---|---|---|
| R 6. 5. 9 | 第１２回連絡協議会（女性部） | ﾋﾞｭｰﾎﾃﾙ壱岐 | １４名 |
| R 6. 5.14 | 第１２回連絡協議会（青年部） | ﾎﾃﾙｽﾃﾗｺｰﾄ太安閣 | １８名 |
| R 6. 5.24 | 第１２回定時総会 | 壱岐の島ホール | ２９名 |

（２）理事会・委員会

| 開催月日 | 会議名 | 主な議題 | 会場 | 参加人員 |
|---|---|---|---|---|
| R 6. 4.10 | 正副会長会 | 6年度総会提出議案 | 事務所 | ４名 |
| R 6. 4. 25 | 理事会 | 総会提出議案ほか | ｽﾃﾗｺｰﾄ太安閣 | １０名 |
| R 6. 8.28 | 理事会 | 会員数の現状と勧誘対策について | ﾋﾞｭｰﾎﾃﾙ壱岐 | １４名 |
| R 6.10. 4 | 広報委員会 | 広報紙編集協議 | 事務所 | ４名 |
| R 6.10. 23 | 理事会・組織・厚生合同委員会 | 保険３社を交え会員数の現状・今後の推進、福利厚生制度の推進について協議 | ｽﾃﾗｺｰﾄ太安閣 | １７名 |
| R 7. 1. 8 | 正副会長会 | 予算書（案）について | 事務所 | ４名 |
| R 7. 1. 28 | 理事会 | 事業計画・予算案他（賀詞交換会） | ﾋﾞｭｰﾎﾃﾙ壱岐 | １４名 |

<青年部会>

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| R 6. 4.10 | 理事会 | 協議会提出議案 | 事務所 | ７名 |
| R 6. 5. 30 | 理事会 | 事業実施計画について | 事務所 | ９名 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| R 6. 8. 21 | 理事会 | 租税教室・税務研修会 | 事務所 | ７名 |
| R 6. 10.16 | 理事会 | チャリティ事業他 | 事務所 | ９名 |
| R 7. 3.12 | 理事会 | 役員改選、会員増強他 | 事務所 | ９名 |

<女性部会>

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| R 6. 4.12 | 理事会 | 協議会提出議案 | 事務所 | ８名 |
| R 6. 7. 17 | 理事会 | 事業実施計画 | 事務所 | ７名 |
| R 7. 2. 13 | 理事会 | 事業計画・収支計画 | 事務所 | ５名 |

（３）その他会議

| 開催月日 | 会　議　名 | 主　な　議　題 | 会　　場 | 参加人員 |
|---|---|---|---|---|
| R 6.4.10 | 青年部監査 | ５年度決算監査 | 事務所 | ３名 |
| R 6.4.12 | 女性部監査 | ５年度決算監査 | 事務所 | ３名 |
| R 6.4.17 | 監査会 | ５年度決算監査 | 事務所 | ３名 |

（４）関係団体出席会議等

| 開催月日 | 会　議　名 | 主な議題・内容 | 会　　場 | 参加人員 |
|---|---|---|---|---|
| R 6. 5.16 | 税連協監査会 | ５年度帳簿監査 | 法人会事務所 | １名 |
| R 6. 5.23 | 租税教育推進協 | 事業計画審議 | 税務署 | ２名 |
| R 6. 6. 12 | 県連総会 | 決算・予算審議ほか | 長崎市 | ４名 |
| R 6. 6. 16 | 福岡壱岐の会 | 総会 | 福岡市 | １名 |
| R 6. 8.20 | 県組織委員会 | 会員増強策ほか | 長崎市 | ２名 |
| R 6. 8.27 | 県総務委員会 | 会員増強策ほかに | 長崎市 | １名 |
| R 6. 9. 6 | 税連協総会 | 決算・予算審議ほか | ﾃﾗｺｰﾄ太安閣 | １名 |
| R 6. 9.19 | 県連局長会 | 全法連専務理事会報告 | 長崎市 | １名 |
| R 6. 9.24 | 県法連厚生委員会 | 推進実績・計画ほか | 長崎市 | １名 |
| R 6.10. 4 | 広報委員会 | 夢の浮島第 84 号の件 | 事務所 | ５名 |
| R 6.10.23 | 厚生委員会 | 推進実績・計画ほか | ｽﾃﾗｺｰﾄ太安閣 | １４名 |
| R 6.11.27 | 税連協抽選会 | 税金クイズ抽選会 | 税務署 | ３名 |
| R 6.11.18 | 年末調整 | 年末調整説明会 | 壱岐の島ホール | ３名 |
| R 7. 1.17 | 税連協小委員会 | 確定申告事務について | 壱岐の島ホール | １名 |
| R 7. 3. 4 | 県厚生委員会 | 第 2 回厚生委員長会 | 長崎市 | １名 |
| R 7. 3. 4 | 長崎県事務局<br>研修会 | 事務局長・事務局<br>新しい公益法人制度 | 事務所<br>WEB 会議 | ２名 |
| R 7. 3.11 | 県連組織委員会 | 会員増強策ほか | 長崎市 | ２名 |
| R 7. 3.12 | 長崎県事務局<br>研修会 | 事務局長・事務局<br>長崎県定期提出書類 | 事務所<br>WEB 会議 | ２名 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| R 7. 3.25 | 県連理事会 | ７年度事業計画・予算 | 長崎市 | １名 |
| R 7. 3.27 | 消費税パレード | 期限内納付推進 | 島内一円 | １０名 |
| （青年部会） | | | | |
| R 6. 4.12 | 九北青連税務研修会 | 5 年度事業報告・決算報告監査 | 長崎市 | ２名 |
| R 6. 6 27 | 県法青連協 | 第 12 回定時連絡協議会 | 長崎市 | 2 名 |
| （女性部会） | | | | |
| R 6. 7. 2 | 県法女連協 | 第 12 回定時連絡協議会 | 長崎市 | ２名 |